

市民の風 通信

戦争させない市民の風・北海道

購読申込先 〒061-2273 札幌市南区豊滝2丁目9-6 小林方 [電話] 090-2070-4423 [FAX] 011-596-5848
[メール] q-ko@sea.plala.or.jp [HP] https://www.siminnokaze-hokkaido.net

2020年9月17日(木)
NO.11

季刊発行(年4回)から随時発行に変更しました。

総選挙への準備 会員集会のお知らせ

市民の風・北海道 会員集会
9月21日(月)18:30～
札幌エルプラザ 4F(中研修室)
インターネットでリモート(遠隔)参加も
できます。

またもや安倍首相は体調悪化を理由に辞任し、9/16<水>に招集された臨時国会で安倍政権の番頭で政策を引き継ぐと宣言した菅官房長官を選出し、菅新内閣が誕生しました。

解散・総選挙が取り沙汰されていますが、一番早い日程として「9/18(金)解散 10/13(火)公示 10/25(日)投票」がある一方、「解散は当然ない」と、報道が別れています(9/16現在)。

しかし、1年以内に選挙はあります。準備を急がなければなりません。菅新首相は「自助>共助

>公助」を掲げ、「モリ・カケ・桜などの結果は出ており解明不要」「政策反対なら(その官僚は)異動してもらう」と断言するなど、安倍内閣の継続どころか、より危険な性格を露わにしています。

市民の風・北海道として「市民と政党の連携と協同の提案」と「総選挙に向けての提案」の討議案を作りました。この案を主な議題とした会員集会を開きます。ご参加・ご意見をお願いします。

リモート参加希望の方は事前にメールで申し込んでください(q-ko@sea.plala.or.jp)

北海道から 新しい政治・社会を作るために

～ 市民と政党の連携と協同の提案(概要案)～ 市民の風・北海道



私たちが望む新しい政治・社会と北海道

- 平和と憲法が守られ、いのちが最優先される社会
- 暮らしと健康が守られ、「原発ゼロ」を実現する社会
- 人々の多様性を活かし、だれ一人取り残されない社会
- 熟議と情報公開に基づく民主主義社会を構築し、未来への責任をはたす社会

総選挙に向けて、市民の風・北海道と政党との連携・協同についての提案

市民の風・北海道が提案する市民と政党との連携・協同

- 1) 全ての選挙区での市民と政党の統一候補実現と勝利のために、全力を尽くして相互に連携し協同する。
- 2) 政党、立候補者、市民との間で共通の政策合意を図る。
- 3) 市民と連携・協同する政党は互いに協力・支援しあい、相互の利益をはかる。
- 4) 道レベルで政党と市民が参加する合同選挙対策連絡会を立ち上げる。
- 5) 政党と立候補者は選挙後もその政策の実現に尽力する。
- 6) 政党と立候補者は、選挙後も定期的に市民との懇談会を開催する。

市民の風・北海道の、総選挙に向けての基本的立場

- 1) 統一候補が実現できた小選挙区については、その統一候補者を推薦し支援する。
- 2) 比例区選挙では連携するそれぞれの政党が一議席以上獲得できるよう支援する。



会費とカンパのお願い

振替用紙を同封しました。会費(年1,000円)の納入をお願いします。コロナ禍対策でリモート機器購入のためのカンパもお願いします。

各地域最近の活動

メールリストでの報告、SNSなどで発信されている情報から掲載しています。事務局で把握していないものもありますので掲載漏れがあればお詫びします。

1 区 (札幌市中央区・南区・西区一部)

中央区

8/23 (日) 昼、STOP安倍政治！中

央区実行委員会は大通公園3丁目西側で参加者25名の『大街宣Part3』を行いました。

公園でくつろぐ方からはチラシを受け取るときに「頑張ってください」との声をいただきました。

村上(立憲)、小形(共産)両市議が先頭に立った募金は17,495円もになりました。



南区の定例街宣行動は「3日と9日真駒内駅前」、「偶数月の15日(年金の日活動)と奇数月の24日(福祉の日活動)に北洋銀行前」、「19日は澄川駅前」と月4回実施しています。

西区 地下鉄琴似駅周辺で毎週月曜日に定例スタンディング。同じこの場所では毎月14日に中央区・手稲区・銭函の仲間たちと「辺野古埋立に抗議する」スタンディングを2018年の埋立開始から続けています。



2 区 (札幌市北区・東区)

9/11(金)、市民自治と平和をめざす北区・東区の会の街宣行動には4団体・15人が集まりましたが、降ったり止んだりの雨に振り回されて結局中止に。

安倍首相が辞意を表明した後も何かとショッキングなニュースが続きますが、集まった皆さんはめげずに元気いっぱいでした。



3 区 (札幌市白石区・豊平区・清田区)

8/12(水)、荒井議員と3区市民の会・コアメンバーの懇談をしました。コロナ禍で中断せざるを得なかった「自分たちが選んだ候補と対話」です。

参加人数を制限せざるを得ませんでした。貴重な機会でした。

清田区 9/9(水)、戦争させない清田区民の会の宣伝行動です。

清田区民の会は毎月9日と19日に定例行動を続けています。



4 区 (札幌市手稲区・西区一部・後志管内)

手稲区

8/19(水)に16名の方の参加で「19日行動」をしました。



小野正美立憲民主党市議、佐々木明美共産党市議)、星置9条の会、ていね区民の会、革新懇・ていねの会からコロナ禍に負けない！力強いスピーチがありました。

小樽市 9/3(木)は「アベ政治を許さない3の日行動」です。まだまだ暑い日が続いていますが、15人が参加しました。

コロナ禍で自粛した月もありましたが、再開しています。



後志地区 寿都町民有志8人が『寿都に核のゴミはいらない町民の会』を結成。各戸訪問やインターネットを使った「応募検討の撤回を求める署名活動」を進め、約3,100人の町ですが、わずか1週間で町内外含めて7,836人筆(内町内分695筆)を集め、8/27(木)に寿都町に提出しました。

日本共産党道委員会と懇談会



7/29(水)、共産党から紙智子参議院議員、畠山和也元衆議院議員、青山委員長、千葉書記長が参加。市民の風からは川原・山口共同代表と4人の事務局メンバーが参加して懇談をしました。



立憲民主党道連合と懇談会

8/5(水)、立憲民主党からは逢坂誠二衆議院議員、本多平直衆議院議員、梶谷大志幹事長が参加。市民の風から上田・川原・山口共同代表と5人の事務局メンバーで懇談をしました。

5 区 (札幌市厚別区・石狩管内)

千歳市 8/28 (金)、日米共同訓練に抗議する「ピースアクションinちとせ」の仲間たちです。この日は苫小牧、恵庭、北広島の4市合同、29名で道行く人に呼びかけました。



厚別区 6/14(日)、コロナ禍で3月以来自粛していた活動を再開。この日は青少年科学館前で参加者13名がマスクを着け、間隔を開けてのスタンディングと署名活動をしました。

6 区 (上川管内)

旭川市 8/30(日)、6区市民の会の主催で「市民と野党の共同街宣」を行いました。スピーチは市民の会の氏家共同代表、立憲の佐々木隆博衆議、共産のまじま隆英市議、社民党の山内恵子さん、新社会の八重樫好さん、緑の党の久保あつこさん。30名の参加で熱のこもったスピーチが続きました。



7 区 (釧路管内・根室管内)

釧路市 8/30(日)、『市民と野党の共闘でチェンジ国政!』市民集会。札幌から川原茂雄・市民の風共同代表がリモート講演をしました。コロナ対策で会場定員の半分に制限せざるをえませんでした。79名が参加。集会ではこれからも「市民連合@くしろ・ねむろ」と立憲各野党が協力していくことを確認しました。



8 区 (渡島管内・檜山管内)

市民の風・北海道の事務局メンバーと函館の市民団体とで情報交換をする予定でしたが、残念ながらコロナ禍で2回延期になっています。

9 区 (胆振管内・日高管内)

室蘭市 9/13(日)、中島アイランド前で、西いぶりの会の第155回街頭行動です。低温で風が強くと模様でしたが、しっかり・まかなった10名が参加しました。



10 区 (空知管内・留萌管内)

岩見沢市 8/23(日)、岩見沢駅前「北海道10区の市民と野党の共闘をすすめる会」の街頭宣伝を行いました。市民の風ライブ隊(10区分隊?)が「いつでも 誰でも 何度でも」「After COVID 19」の2曲を歌いました。



11 区 (十勝管内)



帯広市 毎週金曜日、18時30分に帯広駅前に集まって「キンロクハン」行動をしています。9/4(金)は本格的な雨になりましたが、参加者4名、元気に決行です。



さっぽろ レインボープライド 2020

9月12日 340人でパレード



毎年参加者が増えてきた札幌レインボープライドですが、今年は事前登録して参加者を抑えるなど、コロナ対策をしての開催でした。上田文雄共同代表が挨拶。山口たか共同代表ら市民の風・北海道のメンバーも参加しました。





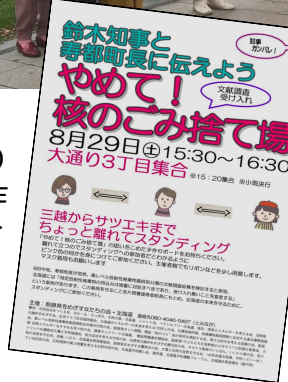
やめて！核のごみ捨て場

小雨の中 スタンディング

8月29日(土)午後、札幌で「脱原発をめざす女たちの会・北海道」の呼びかけの「寿都町を核のごみ捨て場にするのやめて！スタンディング」をしました。

小雨でしたが、約130人が参加し、三越前から赤レンガ広場まで人間の鎖(ソーシャルディスタンス版)で繋ぎ、それぞれが用意してきた自作の横断幕やプラカードなどを掲げて「寿都町が調査に応募しないよう」に歩行者に訴えました。

急な呼びかけでしたが、多くの団体が賛同・参加をいただきました。ありがとうございます。



8/29(土)

(賛同して下さった団体)

市民の風・北海道、市民自治をつくる会、はかーる・さっぽろ、シャット泊、ベクレルフリー北海道、後志・原発とエネルギーを考える会、泊原発の廃炉をめざす会、生活クラブ生活協同組合、北海道のエネルギーの未来を考える10000人の会、札幌地域労組、核廃棄物施設誘致に反対する道北連絡協議会、高レベル放射性廃棄物施設誘致反対稚内市民の会、脱原発ネット釧路、幌延”核のゴミ”処分研究を検証する会、原子防災を考える函館の会、脱原発・自然エネルギーをすすめる苫小牧の会、護憲ネットワーク北海道、幌延問題道民懇談会、脱原発！子どもたちを放射能から守ろう!!江別実行委員会、カトリック札幌教区正義と平和協議会、地方自治を考える市民の会、泊原発の廃炉をめざす札幌北区の会、サヨナラ原発けいじばん、いしかり莓の会、苫小牧の自然を守る会、非戦 いぶり、北海道自然保護協会、脱原発をめざす北電株主の会、大雪と石狩の自然を守る会、女性会議北海道、平和っていいね！ていね区民の会、石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会、北海道平和婦人会、道労連、北海道平和フォーラム、北海道反原発連合(順不同)

©北海道新聞社 20200830 朝刊 (札幌市内)



「寿都に核ごみいらない」札幌の市民団体が抗議行動
後志(苫小牧)町が、高レベル放射性廃棄物の受け入れの最終処分場選定に向けた町民説明会に、市民団体の代表が参加し、町長に抗議の声を届けた。町長は「説明会に出席し、町民の意見を聴く」と答えた。町長は「説明会に出席し、町民の意見を聴く」と答えた。町長は「説明会に出席し、町民の意見を聴く」と答えた。

憲法とくらし チカホフェス Vol.4

10月31日 開催決定！
2020(土) 10:00-17:30

私たちがくらし、憲法・平和・人権のカンゲイをみんなで楽しく見つめよう「チカホフェス」の第4弾。今回は「国会議員とトークカフェ」「チャリティーバザー」「古本市」「シールアンケート」「書名コーナー」「アート展」などおなじみのコーナーも楽しいコーナーを企画！イベントの詳細は次のチラシでお知らせします。

会場：札幌駅前通地下歩行空間(6番出口 北側) 北2条西4丁目/赤レンガテラスの地下付近・大通寄り

主催：憲法とくらし チカホフェス 実行委員会
問合せ：090-7286-7804 (西岡)

Twitter @chikahofestaff

憲法とくらし チカホフェス VOL.4

今回も「国会議員とトークカフェ」「チャリティーバザー」「古本市」「シールアンケート」「書名コーナー」「アート展」など盛りだくさん。ぜひ、おいでください。

日時：10月31日(土) 10:00 ~ 17:30
会場：札幌駅前通地下歩行空間(北2西4/6番出口北側)

スタッフ募集中！
コロナ禍で行うため、いつもより大勢のスタッフが必要です。
連絡係 西岡：090-7286-7804